

議会の論戦から

教育予算の増額を強く求める

高校同士を競わせて、寄付を集める「京都府母校応援ふるさと寄附基金条例」に反対しました。「善意の寄付はありがたいが、寄付を教育委員会が学校ごとに集めさせるのは大きな問題」と指摘し、教育予算を大幅に増やすことを求めました。

すべての中学校に学校給食を

お弁当も持ってこれず、昼食をとることができない生徒もいることが、府内の自治体の調査で判明しています。府内のすべての中学校であたたくておいしい給食が食べられるように京都府がいつもの支援を行うことが求められています。請願の紹介議員として委員会で他の政党の賛同を求めましたが、他会派が反対。学費・奨学金返済の負担軽減と若者の雇用改善を求めることに関する請願についても、日本共産党以外の会派が反対して否決されました。引き続き、みなさんと力をあわせてがんばります。



「アベ9条改憲NO!」3000万人署名にぜひご協力を

各地で憲法宣伝に。「署名をしたいと思っていた!!」という方もおられて、街頭宣伝の重要性を実感。



身近な  
相談相手

“この先大型車は通行困難”の看板設置

「住宅街に大型車が入り込み、にっちもさっちもいなくなってしまう!!」との声が寄せられました。

南警察署に立ち会ってもらって現地調査。信号の下に南部土木事務所が看板をつけてくれることになりました。



難病患者さんの負担軽減はまったなし

5月26日に京都難病連の総会に参加しました。

難病が法律に位置づけられ、難病の対象疾病が広がったものの、軽度の方々が医療費の助成制度の対象からはずされ、負担が重くなるという事態が起っています。



借金の相談解決

配偶者がなくなって数カ月してから、いきなり借金の請求が来たと言内議員に相談。相続放棄の手続きの期限は過ぎていましたが、そもそも借金があったことを知らなかったため、そのことを申し立てて相続放棄ができることがわかりました。ご自身で書類を用意して無事家庭裁判所への申し立てが終わりました。

あなたの願いに 心を寄せて  
命と暮らしを守るために  
がんばります。

みなさんのお力で府議会に送っていただいて、15年になりました。「みなさんの声をねばり強く議会にまっすぐ届けることによって、行政が動く」ということを実感しています。

profile : 1954年7月生まれ。府議会議員4期目。現在、文化・教育常任委員、エネルギー政策特別委員剣道二段 保母資格 趣味は音楽鑑賞と歌を歌うこと。

日本共産党府会議員 <http://www.yamauchi-yoshiko.jp/>

山内よし子